

I 事業報告

本財団は、2011 年 4 月 1 日に旧法人の解散登記及び新法人の設立登記を行い、新しい定款と諸規程を定めて特例民法法人から公益財団法人に移行して 2024 年度で 14 年目を迎えた。1979 年の財団創立当初から設立目的を堅持し、公益財団法人移行後もそれまでと同様、定款に掲げる目的達成のための事業を行っている。

1. 研究奨励金交付事業

2024 年度の研究奨励金交付事業は、第 37 回理事会（2024 年 3 月 4 日開催）及び第 27 回評議員会（2024 年 3 月 13 日開催）にて決議・承認された事業計画書に基づいて実施した。

前年度の奨学者審査委員会にて選考された、2024 年度研究奨励金受給者（以下奨学者）14 名の他、入国が遅れた 2023 年度奨学者 1 名の来日を支援し、本財団奨学者の累計は、901 名（120 ヲ国/地域から）となった。

奨学者には、研究奨励金として研究滞在費月額 22 万円、来日一時金 12 万円、旅費及び旅行者保険を支給すると共に、必要に応じて滞在中の宿泊費を補助した。

(1) 研究奨励金受給者（計 15 名）

2023 年度 1 名（男性 1 名）

国籍/地域別 合計 1 ヲ国

・ア ジ ア：タイ(1)

2024 年度 14 名（男性 9 名、女性 5 名）

国籍/地域別 合計 11 ヲ国

・ア ジ ア：インド(2)、フィリピン(1)、マレーシア(2)、ミャンマー(1)

・欧 州：フランス(1)

・中 東：シリア(1)

・南 米：アルゼンチン(1)、ブラジル(1)

・アフリカ：カメルーン(2)、タンザニア(1)、ナイジェリア(1)

() 内は人数

<受入れ機関>

名古屋大学、京都府立大学、東京科学大学、高知大学、長崎大学、静岡県立大学、山梨大学、大阪大学、千葉大学、青山学院大学、神戸市立アイセンター病院、海洋研究開発機構、東京大学、群馬大学

② 来日時のガイダンス

奨学者に対して日本到着時にガイダンスを実施し、査証、在留カードの確認、研究滞在費及び来日一時金等を支給した。また、創立者 松前重義及び本財団理念に対する理解を深めてもらうための資料として「わが昭和史（英語版）」を進呈した。その他、住民登録や銀行口座開設等、滞在に必要な手続きを説明し、ガイダンス終了後は受入れ研究機関への移動をサポートした。

③ 東京ミーティングの開催

奨学者同士の相互理解と友好関係の絆を深めてもらうことを目的として開催し、日本滞在中に奨学者が一同に会する場を提供した。

日 時：2024 年 9 月 28 日（土）10:00～14:00

場 所：アルカディア市ヶ谷

参加者：奨学者、受入れ指導教員、財団関係者

④ 修了式

日本での研究を終えて帰国する奨学者に対して、本財団事務所にて修了式を実施した。理事長より修了証書およびメダルを授与した。また、奨学者にはプレゼンテーションを義務付け、母国の紹介や日本滞在中の生活、研究活動等について報告してもらった。

⑤ 小レポート

奨学者には、各受入れ研究機関での研究活動の概要を提出してもらった。

(2) 2025 年度研究奨励金交付対象者の決定

① 募集経過

本財団ホームページに募集要項を掲載し、日本時間 2024 年 4 月 1 日～6 月 30 日まで応募を受け付けた。

② 応募総数

2025 年度研究奨励金制度			前年度
応募者総数		162 件 (47 カ国)	230 件 (51 カ国)
性別	男性	114 件	150 件
	女性	44 件	77 件
	不明	4 件	3 件
地域別	アジア	65 件 (11 カ国)	128 件 (13 カ国)
	大洋州	1 件 (1 カ国)	0 件 (0 カ国)
	中東	9 件 (3 カ国)	11 件 (4 カ国)
	アフリカ	53 件 (11 カ国)	62 件 (16 カ国)

北米	0 件 (0 カ国)	1 件 (1 カ国)
中南米・カリブ海	7 件 (5 カ国)	8 件 (3 カ国)
欧州	27 件 (16 カ国)	20 件 (14 カ国)

③ 応募条件・書類の不足確認

事務局にて、募集要項に基づき下記事項の確認作業を行い、条件を満たした応募者を奨学者審査委員会に諮り、審査対象候補者とした。

- ・応募条件を満たしているか
- ・応募に関する注意事項が守られているか
- ・応募書類が全て揃っているか
- ・必要事項が記載されているか

④ 研究奨励金交付対象者の書類審査及び選考

奨学者審査委員は、事務局がまとめた審査対象候補者の応募書類に基づき審査を行い、採点を附した所見を作成した。

各審査委員の評価は事務局にて集計し、審査委員は、その集計結果に基づき得点順かつ国の多様性を考慮し、2025 年度研究奨励金交付対象者 13 名、補欠 2 名を選考した。

上記結果は理事長決裁を経て、交付対象者に通知された。

以上の結果は、第 39 回理事会（2025 年 3 月 6 日開催）に附議、承認された。

⑤ 2025 年度研究奨励金交付対象者

計		13 名
性別	男性	11 名
	女性	2 名
国	アルゼンチン(1)、エジプト(2)、エチオピア(1)、カメルーン(1)、クロアチア(1)、ジンバブエ(1)、スペイン(1)、トルコ(1)、パキスタン(2)、ブルキナファソ(1)、マレーシア(1)、(11 カ国)	

(3) 2026 年度研究奨励金制度の募集について

募集要項(Research Fellowship Program 2025 Announcement)を本財団ホームページ上に公開した(2025 年 1 月)。また、在日外国公館へ募集要項を送付し、2026 年度研究奨励金制度について紹介した。

募集期間：日本時間 2025 年 6 月 1 日～6 月 30 日

2. 国内研修旅行の実施

奨学者を対象に、日本文化・歴史への理解を深め、また、科学技術の平和利用を学ぶことを目的として、国内研修旅行を実施している。2024 年度も広島県を訪

れた。その際の日程と訪問先は下記の通りである。

<第一班>

日 程：2024 年 6 月 15 日～17 日（2 泊 3 日）

訪問先：平和記念公園及び資料館、宮島

参加者：奨学者 7 名、理事長、事務局職員 1 名

<第二班>

日 程：2024 年 11 月 23 日～25 日（2 泊 3 日）

訪問先：平和記念公園及び資料館、袋町小学校平和記念資料館、宮島

参加者：奨学者 8 名、理事長、常務理事、事務局職員 2 名

3. その他、研究奨励金交付事業に関連した活動

(1) 本財団事務所建物と庭園

本財団事務所は、数寄屋造りを意匠とした木造建築であり、付随する庭園は石灯籠や、枝折戸、生垣、つくばいなどを配し、松、櫟、榎、枝垂れ桜、椿、紅葉や四季折々の草花を楽しめる日本庭園である。財団を訪れる外国人研究者に、「日本」を感じて貰えるように、適切な維持・管理を行っている。

(2) 会報/Newsletter の発行

発行回数：1 回（2025 年 3 月）

修了奨学者からの近況報告や発表論文の紹介の他、2024 年度の活動内容等を掲載した。

(3) 奨学者名簿（MIF Research Fellowship Directory）の作成

来日した奨学者を新たに追加掲載し、2024 年度版奨学者名簿を作成した。

(4) 受け入れ機関訪問

本財団職員が受入研究機関を訪問し、奨学者の研究及び生活環境等の様子を伺った。また、今後の事業活動の参考のため、受入れ指導教員から本制度に対する要望や意見を伺った。2024 年度は、以下の 2 機関を訪問した。

① 受入機関：京都府立大学

訪 問 日：2024 年 8 月 22 日

② 受入機関：京都大学

訪 問 日：2024 年 8 月 22 日

(5) 事業活動の広報活動

本財団ホームページ内の「最新情報」に、日々の事業活動をはじめ、研究奨励金制度募集要項公開の案内、交付対象者の発表等を和英文で掲載している。また、会報/Newsletter は紙面での配布以外にホームページ上でも公開している。

II. 管理運営

1. 会議の開催（理事会・評議員会・奨学者審査委員会）

(1) 理事会

第 38 回理事会（ハイブリッド方式にて開催）

開 催 日：2024 年 6 月 3 日

出 席 等：出席理事 7 名、出席監事 2 名、欠席理事 2 名

決議事項：2023 年度事業及び決算報告・監査報告

特定費用準備資金（研究奨励金交付事業積立資産）の期間変更

第 28 回定時評議員会の招集

報告事項：理事長・常務理事職務執行状況について

財団の記録写真の保存・デジタル化

第 39 回理事会（ハイブリッド方式にて開催）

開 催 日：2025 年 3 月 6 日

出 席 等：出席理事 8 名、出席監事 1 名、欠席理事 1 名、欠席監事 1 名

決議事項：2025 年度事業計画及び収支予算案

2024 年度奨学者審査委員会の報告

奨学者審査委員の選任

規程の改定

■ 給与規定の改定

第 29 回評議員会の招集

報告事項：理事長・常務理事職務執行状況について

(2) 評議員会

第 28 回定時評議員会（ハイブリッド方式にて開催）

開 催 日：2024 年 6 月 19 日

出 席 等：出席評議員 7 名、出席監事 2 名、出席理事 2 名（理事長、常務理事）

決議事項：2023 年度事業及び決算報告・監査報告

役員（理事）の選任

報告事項：第 38 回理事会の審議内容について

財団の記録写真の保存・デジタル化について

第 29 回評議員会（ハイブリッド方式にて開催）

開 催 日：2025 年 3 月 21 日

出 席 等：出席評議員 7 名、出席監事 1 名、出席理事 2 名（理事長、常務理事）、欠席監事 1 名

決議事項：2025 年度事業計画及び収支予算案
定款の変更

報告事項：第 39 回理事会の審議内容について

(3) 奨学者審査委員会（ハイブリッド方式にて開催）

開 催 日：2024 年 11 月 5 日

出 席 等：出席審査委員 5 名、*欠席審査委員 3 名
*3 名からは事前に委任状の提出があった。

審議事項：2025 年度研究奨励金交付対象者の選考

2. 監事監査

監 査 日：2024 年 5 月 16 日

出 席 等：監事 2 名、常務理事、事務局長

監査事項：2023 年度事業及び決算報告

3. その他の管理業務

(1) 基本財産の運用

資産運用規程に基づき、できるだけ安全な運用を心掛け、昨年度に引き続き分散投資を進めた。

(2) 運営委員会

事業遂行上、必要な事項について審議をし、かつ過去 1 ヶ月間の出来事を整理するため、理事長、常務理事、事務局長を委員とする運営委員会を毎月開催した。

(3) 業務月報の作成

研究奨励金交付事業活動の動向、寄付金の状況、日常業務等を整理した業務報告書を月例作成した。

(4) 経理業務

上倉公認会計士事務所との業務委託契約に基づき、3 ヶ月毎に本財団事務所において財務書類の確認、財務・会計に係る業務の助言・指導を仰ぎながら、

経理業務を行った。

往査日（2024 年 4 月 26 日、7 月 19 日、10 月 23 日、2025 年 1 月 24 日）

(5) 公益法人会計ソフトウェア

PCA 公益法人会計ソフトウェア等を使用して財務帳簿の管理を行っている。

(6) システム保守

(株)東海ソフト開発によるネットワーク/システムの保守点検

(7) 情報公開

本財団ホームページ上(和文)にて定款、役員等の報酬規程、評議員、理事、監事名簿、事業報告、財務諸表、事業計画、収支予算などを掲載している。

(8) 会費・寄付金

法人会員からは会費(年会費：10 万円/口)を、また個人からは寄付金を頂戴しており、本年度の会費は 4 件(計：40 万円)、寄付金は 26 件(計：34 万 7 千円)であった。

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。

※※※※※※※※※※※※※※※※

決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※

自 2024年 4 月 1日
至 2025年 3 月31日

公益財団法人 松前国際友好財団

貸借対照表

2025年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	47,474,015	47,276,014	198,001
仮払金	0	110,000	△ 110,000
流動資産合計	47,474,015	47,386,014	88,001
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	621,872,399	138,477,403	483,394,996
投資有価証券	2,474,346,050	3,096,281,901	△ 621,935,851
基本財産合計	3,096,218,449	3,234,759,304	△ 138,540,855
(2) 特定資産			
研究奨励金交付事業積立資産	6,100,000	13,100,000	△ 7,000,000
修繕積立資産	2,060,141	1,802,611	257,530
退職給付引当資産	4,025,154	3,350,105	675,049
特定資産合計	12,185,295	18,252,716	△ 6,067,421
(3) その他固定資産			
土地	257,878,957	257,878,957	0
建物	17,996,416	19,749,927	△ 1,753,511
建物附属設備	8,736	54,600	△ 45,864
構築物	1,885,405	2,410,365	△ 524,960
什器備品	1,357,311	1,111,103	246,208
電話加入権	2	2	0
保証金	50,000	50,000	0
ソフトウェア	417,432	657,894	△ 240,462
建設仮勘定	5,000,000	0	5,000,000
その他固定資産合計	284,594,259	281,912,848	2,681,411
固定資産合計	3,392,998,003	3,534,924,868	△ 141,926,865
資産合計	3,440,472,018	3,582,310,882	△ 141,838,864
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	346,109	△ 346,109
預り金	445,339	448,568	△ 3,229
賞与引当金	924,800	898,667	26,133
流動負債合計	1,370,139	1,693,344	△ 323,205
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,025,000	3,350,000	675,000
固定負債合計	4,025,000	3,350,000	675,000
負債合計	5,395,139	5,043,344	351,795
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	3,435,076,879	3,577,267,538	△ 142,190,659
(うち基本財産への充当額)	(3,096,218,449)	(3,234,759,304)	△ 138,540,855
(うち特定資産への充当額)	(8,160,295)	(14,902,716)	△ 6,742,421
正味財産合計	3,435,076,879	3,577,267,538	△ 142,190,659
負債及び正味財産合計	3,440,472,018	3,582,310,882	△ 141,838,864

貸借対照表内訳表

2025年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,258,431	44,215,584	47,474,015
流動資産合計	3,258,431	44,215,584	47,474,015
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	593,528,291	28,344,108	621,872,399
投資有価証券	1,363,075,600	1,111,270,450	2,474,346,050
基本財産合計	1,956,603,891	1,139,614,558	3,096,218,449
(2) 特定資産			
研究奨励金交付事業積立資産	6,100,000	0	6,100,000
修繕積立資産	0	2,060,141	2,060,141
退職給付引当資産	2,559,950	1,465,204	4,025,154
特定資産合計	8,659,950	3,525,345	12,185,295
(3) その他固定資産			
土地	79,168,840	178,710,117	257,878,957
建物	6,730,661	11,265,755	17,996,416
建物附属設備	2,685	6,051	8,736
構築物	272,557	1,612,848	1,885,405
什器備品	533,564	823,747	1,357,311
電話加入権	1	1	2
保証金	26,250	23,750	50,000
ソフトウェア	0	417,432	417,432
建設仮勘定	0	5,000,000	5,000,000
その他固定資産合計	86,734,558	197,859,701	284,594,259
固定資産合計	2,051,998,399	1,340,999,604	3,392,998,003
資産合計	2,055,256,830	1,385,215,188	3,440,472,018
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	0	445,339	445,339
賞与引当金	587,987	336,813	924,800
流動負債合計	587,987	782,152	1,370,139
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,559,950	1,465,050	4,025,000
固定負債合計	2,559,950	1,465,050	4,025,000
負債合計	3,147,937	2,247,202	5,395,139
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	2,052,108,893	1,382,967,986	3,435,076,879
(うち基本財産への充当額)	(1,956,603,891)	(1,139,614,558)	(3,096,218,449)
(うち特定資産への充当額)	(6,100,000)	(2,060,295)	(8,160,295)
正味財産合計	2,052,108,893	1,382,967,986	3,435,076,879
負債及び正味財産合計	2,055,256,830	1,385,215,188	3,440,472,018

正味財産増減計算書

2024年 4月 1日から2025年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	73,790,066	70,887,159	2,902,907
基本財産受取利息	73,188,066	68,223,559	4,964,507
基本財産受取配当金	602,000	2,663,600	△ 2,061,600
受取会費	400,000	400,000	0
普通会員受取会費	400,000	400,000	0
受取寄付金	347,000	500,000	△ 153,000
受取寄付金	347,000	500,000	△ 153,000
雑収益	192,073	2,667	189,406
受取利息	189,118	1,177	187,941
その他収益	2,955	1,490	1,465
経常収益 計	74,729,139	71,789,826	2,939,313
(2) 経常費用			
事業費	54,706,825	50,775,472	3,931,353
研究奨励金	21,856,337	15,836,640	6,019,697
役員報酬	712,792	673,354	39,438
給料手当	9,530,283	9,247,334	282,949
賞与手当	1,547,685	1,500,187	47,498
退職給付費用	443,750	475,000	△ 31,250
福利厚生費	2,092,301	1,964,846	127,455
支払報酬	1,319,610	1,013,800	305,810
会議費	903,695	200,618	703,077
旅費交通費	8,628,896	10,773,703	△ 2,144,807
通信運搬費	328,435	472,439	△ 144,004
減価償却費	1,011,635	882,697	128,938
消耗品費	186,765	843,492	△ 656,727
修繕費	1,207,408	640,978	566,430
広報費	198,000	2,626,580	△ 2,428,580
印刷製本費	1,975,600	1,045,990	929,610
維持管理費	749,710	736,080	13,630
光熱水料費	152,658	140,646	12,012
賃借費	122,862	137,058	△ 14,196
公租公課	961,733	948,355	13,378
賞与引当金繰入	587,987	569,067	18,920
雑費	188,683	46,608	142,075
管理費	22,461,766	21,422,441	1,039,325
役員報酬	1,663,187	1,571,162	92,025
給料手当	7,121,407	6,944,846	176,561
賞与手当	882,928	866,213	16,715
退職給付費用	231,250	275,000	△ 43,750
福利厚生費	697,431	654,945	42,486
支払報酬	1,399,200	1,437,200	△ 38,000
会議費	308,198	380,912	△ 72,714

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
旅費交通費	73,206	81,610	△ 8,404
通信運搬費	398,569	382,617	15,952
減価償却費	2,487,164	2,724,640	△ 237,476
消耗品費	164,011	376,397	△ 212,386
修繕費	2,725,541	1,446,919	1,278,622
広報費	99,000	77,000	22,000
印刷製本費	163,603	161,904	1,699
維持管理費	789,311	954,980	△ 165,669
光熱水料費	138,111	127,241	10,870
賃借費	111,145	123,998	△ 12,853
公租公課	2,169,329	2,091,678	77,651
賞与引当金繰入	336,813	329,600	7,213
雑費	502,362	413,579	88,783
経常費用 計	77,168,591	72,197,913	4,970,678
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,439,452	△ 408,087	△ 2,031,365
基本財産評価損益等	△ 139,751,198	321,232,137	△ 460,983,335
評価損益等計	△ 139,751,198	321,232,137	△ 460,983,335
当期経常増減額	△ 142,190,650	320,824,050	△ 463,014,700
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産廃棄損	9	1	8
経常外費用 計	9	1	8
当期経常外増減額	△ 9	△ 1	△ 8
当期一般正味財産増減額	△ 142,190,659	320,824,049	△ 463,014,708
一般正味財産期首残高	3,577,267,538	3,256,443,489	320,824,049
一般正味財産期末残高	3,435,076,879	3,577,267,538	△ 142,190,659
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,435,076,879	3,577,267,538	△ 142,190,659

正味財産増減計算書内訳表

2024年 4月 1日から2025年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	46,770,154	27,019,912	73,790,066
基本財産受取利息	46,168,154	27,019,912	73,188,066
基本財産受取配当金	602,000	0	602,000
受取会費	400,000	0	400,000
普通会員受取会費	400,000	0	400,000
受取寄付金	347,000	0	347,000
受取寄付金	347,000	0	347,000
雑収益	990	191,083	192,073
受取利息	0	189,118	189,118
その他収益	990	1,965	2,955
経常収益 計	47,518,144	27,210,995	74,729,139
(2) 経常費用			
事業費	54,706,825	0	54,706,825
研究奨励金	21,856,337	0	21,856,337
役員報酬	712,792	0	712,792
給料手当	9,530,283	0	9,530,283
賞与手当	1,547,685	0	1,547,685
退職給付費用	443,750	0	443,750
福利厚生費	2,092,301	0	2,092,301
支払報酬	1,319,610	0	1,319,610
会議費	903,695	0	903,695
旅費交通費	8,628,896	0	8,628,896
通信運搬費	328,435	0	328,435
減価償却費	1,011,635	0	1,011,635
消耗品費	186,765	0	186,765
修繕費	1,207,408	0	1,207,408
広報費	198,000	0	198,000
印刷製本費	1,975,600	0	1,975,600
維持管理費	749,710	0	749,710
光熱水料費	152,658	0	152,658
賃借費	122,862	0	122,862
公租公課	961,733	0	961,733
賞与引当金繰入	587,987	0	587,987
雑費	188,683	0	188,683
管理費	0	22,461,766	22,461,766
役員報酬	0	1,663,187	1,663,187
給料手当	0	7,121,407	7,121,407
賞与手当	0	882,928	882,928
退職給付費用	0	231,250	231,250
福利厚生費	0	697,431	697,431
支払報酬	0	1,399,200	1,399,200

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
会議費	0	308,198	308,198
旅費交通費	0	73,206	73,206
通信運搬費	0	398,569	398,569
減価償却費	0	2,487,164	2,487,164
消耗品費	0	164,011	164,011
修繕費	0	2,725,541	2,725,541
広報費	0	99,000	99,000
印刷製本費	0	163,603	163,603
維持管理費	0	789,311	789,311
光熱水料費	0	138,111	138,111
賃借費	0	111,145	111,145
公租公課	0	2,169,329	2,169,329
賞与引当金繰入	0	336,813	336,813
雑費	0	502,362	502,362
経常費用 計	54,706,825	22,461,766	77,168,591
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,188,681	4,749,229	△ 2,439,452
基本財産評価損益等	△ 91,569,232	△ 48,181,966	△ 139,751,198
評価損益等計	△ 91,569,232	△ 48,181,966	△ 139,751,198
当期経常増減額	△ 98,757,913	△ 43,432,737	△ 142,190,650
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産廃棄損	0	9	9
経常外費用 計	0	9	9
当期経常外増減額	0	△ 9	△ 9
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 98,757,913	△ 43,432,746	△ 142,190,659
一般正味財産期首残高	2,150,866,806	1,426,400,732	3,577,267,538
一般正味財産期末残高	2,052,108,893	1,382,967,986	3,435,076,879
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	2,052,108,893	1,382,967,986	3,435,076,879

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2.に記載しているため、記載を省略しております。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,350,000	675,000	0	0	4,025,000
賞 与 引 当 金	898,667	924,800	898,667	0	924,800

財産目録

2025年 3月31日現在

公益財団法人 松前国際友好財団

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金預金				
	現金	手元保管	運転資金として	14, 239	
	普通預金	三菱UFJ銀行	運転資金として	44, 594, 582	
	当座預金	ゆうちょ銀行他	運転資金として	2, 865, 194	
流動資産合計				47, 474, 015	
(固定資産)					
基本財産	普通預金	三菱UFJ銀行	公益目的保有財産である	593, 528, 291	
		三菱UFJ銀行	公益目的事業に必要なその他の業務又は活動の用に供する財産である	28, 344, 108	
	投資有価証券				
		外債	円貨建て仕組債 他計8件	公益目的保有財産である	1, 135, 115, 000
		社債	第18回光通信	公益目的保有財産である	183, 160, 000
		株式	日本郵政㈱ 他計3件	公益目的保有財産である	18, 068, 000
		投資信託	SMBC日興証券㈱ ETF	公益目的保有財産である	26, 732, 600
	外債	ノムラグローバルファイナンス 他計8件	公益目的事業に必要なその他の業務又は活動の用に供する財産である	798, 354, 750	
		社債	第18回光通信 他計2件	公益目的事業に必要なその他の業務又は活動の用に供する財産である	286, 000, 000
	投資信託		SMBC日興証券㈱ ETF	公益目的事業に必要なその他の業務又は活動の用に供する財産である	26, 915, 700
		特定資産	研究奨励金交付事業積立資産	三菱東京UFJ銀行	特定費用準備資金であり、将来の研究奨励金交付事業のための積立資産である
	修繕積立資産		三菱東京UFJ銀行	特定費用準備資金であり、建物の将来の修繕のための積立資産である	2, 060, 141
	退職給付引当資産		三菱東京UFJ銀行	職員の退職に係る退職給付金のための引当資産である	4, 025, 154
その他固定資産	土地		東京都杉並区上荻四丁目14番46号 (1049. 56㎡)	公益目的保有財産であり、公益目的事業の事務所として使用している	92, 445, 440
		東京都杉並区上荻四丁目63番14号 (280. 62㎡)	来客者用の駐車場として使用している	165, 433, 517	
	建物	東京都杉並区上荻四丁目14番46号 (101. 16㎡)	公益目的保有財産であり、公益目的事業の事務所として使用している	17, 996, 416	
		建物附属設備	門扉	財団運営上必要な資産である	8, 736
	構築物		塀(フェンス)、銘板、庭、駐車場	財団運営上必要な資産である	1, 885, 405
	什器備品	防草シート、エアコン他	財団運営上必要な資産である	1, 357, 311	
	電話加入権	2本分	財団運営上必要な資産である	2	
	保証金	セコム㈱	財団運営上必要な資産である	50, 000	
	ソフトウェア	PCA公益法人会計ソフト	財団運営上必要な資産である	417, 432	
	建設仮勘定	合同会社MAC'S	外構工事 手付金	5, 000, 000	
固定資産合計				3, 392, 998, 003	
資産合計				3, 440, 472, 018	
(流動負債)					
	預り金	職員に対するもの	財団職員に対する社会保険料等の預り金	445, 339	
	賞与引当金	職員に対するもの	財団職員に対する賞与引当金	924, 800	
流動負債合計				1, 370, 139	
(固定負債)					
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員への退職給付のための負債	4, 025, 000	
固定負債合計				4, 025, 000	
負債合計				5, 395, 139	
正味財産				3, 435, 076, 879	

財務諸表に対する注記

2024年4月1日から2025年3月31日まで

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券 時価評価している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物・建物附属設備・構築物・什器備品・ソフトウェア.....定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

(4) 引当金の計上基準

- ① 賞与引当金・・・職員の賞与支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度において発生していると認められる額を計上している。
- ② 退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、当年度末における退職給付債務に基づき、当年度末において発生していると認められる額を計上している。
なお、退職給付債務は、自己都合期末要支給額を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	138,477,403	1,376,181,653	892,786,657	621,872,399
投資有価証券	3,096,281,901	893,997,000	1,515,932,851	2,474,346,050
小 計	3,234,759,304	2,270,178,653	2,408,719,508	3,096,218,449
特定資産				
研究奨励金交付事業積立資産	13,100,000	0	7,000,000	6,100,000
修繕積立資産	1,802,611	257,530	0	2,060,141
退職給付引当資産	3,350,105	675,049	0	4,025,154
小 計	18,252,716	932,579	7,000,000	12,185,295
合 計	3,253,012,020	2,271,111,232	2,415,719,508	3,108,403,744

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	621,872,399	(0)	(621,872,399)	(0)
投資有価証券	2,474,346,050	(0)	(2,474,346,050)	(0)
小 計	3,096,218,449	(0)	(3,096,218,449)	(0)
特定資産				
研究奨励金交付事業積立資産	6,100,000	(0)	(6,100,000)	(0)
修繕積立資産	2,060,141	(0)	(2,060,141)	(0)
退職給付引当資産	4,025,154	(0)	(154)	(4,025,000)
小 計	12,185,295	(0)	(8,160,295)	(4,025,000)
合 計	3,108,403,744	(0)	(3,104,378,744)	(4,025,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	57,304,287	39,307,871	17,996,416
建物附属設備	819,000	810,264	8,736
構 築 物	15,921,275	14,035,870	1,885,405
什器備品	5,026,206	3,668,895	1,357,311
ソフトウェア	1,202,300	784,868	417,432
合 計	80,273,068	58,607,768	21,665,300

5. 金融商品の状況

(1) 金融商品に対する取組方針

当財団は財団運営の財源の大部分を運用益によって賄うため、一定額を債券、株式投資信託、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用している。但し、投機を目的とするデリバティブ取引は行わないことを原則としている。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

当財団が保有する有価証券には仕組債も含まれており、発行体の信用リスク、市場リスク(金利の変動、為替の変動及び市場価格の変動等のリスク)に晒されている。尚、これら投資有価商品の中にはリスクの高いものとして、中途解約に制約が掛けられ満期以前での資金化が困難な流動性に乏しい仕組債が含まれている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当財団が定める資産運用規程に基づき実施する。

② 信用リスクの管理

債券や仕組債に関しては発行体の信用情報や時価の状況把握に努め、理事会への報告を励行する。

③ 市場リスクの管理

保有有価証券に関しては、時価、市場関連動向、運用状況を常に把握し、理事会への報告を励行する。

以上